



東田・未来都市プロジェクト

The Higashida Future City Project

報道機関各位

令和5年8月14日
北九州市企画調整局

「東田・未来都市プロジェクト^{※1}」実証事業

八幡・東田エリアでEVモビリティを運行する 実証事業を行います!

「東田・未来都市プロジェクト」として、スペース LABO や THE OUTLETS KITAKYUSHU など魅力的な施設が集まる八幡・東田エリアの回遊性を高めるとともに、「MaaS^{※2}」の社会実装に向け、昨年度の実証結果を踏まえ、土日祝日に限定した有料でのEVモビリティ実証事業を下記の通り実施します。

記

取材可能時間：8月19日（土）11時40分～17時
（11時40分に出発アナウンスあり）

取材場所：スペースワールド駅バス停

実施期間：8月19日（土）～11月12日（日）*土日祝日のみ運行

運行時間：11時40分～17時 ※荒天等運休

運行場所：北九州市八幡東区東田（運行ルートの詳細は、別紙ルートマップ参照）

運行事業者：株式会社光タクシー

運賃：1回100円（小学生以下無料）*現金払

主催：東田ミュージアムパーク実行委員会、東田モビリティ協議会、
公益財団法人 北九州産業学術推進機構（FAIS）

※その他詳細については、添付の（公財）北九州産業学術推進機構報道発表資料参照

※1 東田・未来都市プロジェクトとは

北九州市では、デジタル技術を活用した環境・経済・社会の好循環によるSDGsの加速化、脱炭素社会の実現に向けて、八幡・東田エリアで2030年頃の未来社会の先行実現を目指す「東田・未来都市プロジェクト」に取り組んでいます。

詳しくは、ホームページをご覧ください。東田・未来都市プロジェクトHP→



※2 MaaS（Mobility as a Service）とは

地域住民や旅行者一人一人のトリップ単位での移動ニーズに対応して、複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせて検索・予約・決済等を一括で行うサービスのこと。

【問合せ先】

（1）実証事業及び現地取材に関すること（別添資料）

（公財）北九州産業学術推進機構 自動車産業推進部（担当：西澤、畑間）
TEL：093-695-3685

（2）東田・未来都市プロジェクトに関すること

企画調整局 企画課（担当：泊、北尾）
TEL：093-582-2904